

板野中学校 同和教育だより

MY SKY No. 8

2000年7月18日(毎月第1・第3火曜日きまぐれ)発行

発行者

編集・文責
駐吉成正士
副次本知己

鳴潮

二ヵ月余り前、

横浜市

の

雜木林

に

生ま

れ

た

ばか

り

の

男児

が

置き

さ

れ

た

が

さ

れ

た

が

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

と

は

死

た

ト」が設けられた。玄関

に窓口を作り、受け入れ

るようになっていた。この

ポストに赤ちゃんが置か

れた。規則に従いこのほ

ど里親に引き取られたと

るようになっていた。

この

四月、「ベビーポス

ト」

ト

で死んだ例もあったため

苦肉の策として考え出さ

れた▼米国では、生後三

日以内に病院などに預け

られ、
て審議されている。捨て

を軽くすると決めた州も

あり、二千州以上の議会

で審議されている。捨て

子は罪とされていて、

母親は人目のつかない所

に捨てる。そのため赤ち

ゃんの死亡につながりや

すくなる。年間三十人余

りが命を失っている▼も

ちろんドイツ、米国とも

いう批判意見も強い。し

かし幼い命を優先させる

政治的視点には温かい

人の血が流れている。

なん

さ やま じ けん

のハブル市の託児所

だけでは小さな命を救えないのが現実だ▼ドイツ

のハンブルク市に

の託児所で、是非学んでおきましょう。

家庭科や保健体育、理科の時間などで命の大切さは学んでいると思います。同和教育もまた命を大切にする教育です。それが身につけられてなかったからといって、この記事のよう

にはしたくありません。子育てに耐えられるだけの力や豊かさを、母親、父親になる前の義

務教育で、是非学んでおきましょう。



◇何とかしたいんですよ！狭山事件！

あさひしんぶん ぎんめんこうこく

先日の朝日新聞の全面広告に出していた記事です。狭山事件がこんな形で新聞に載るなんて

ビックリだったので、この機会にぜひ見てみてください。

ちなみに後の記事は、この全面広告を見ての反響です。一緒にどうぞ！！

(A) 犯人が書いた脅迫状

オ供の命がお知りたい
朝日新聞
金二十万円を入れておの門のとて下さい。
友だちが車出でくの上の人へおめでたせ
財テ一戸出でたたらオ供の事アタマへおめでたせ
刑れには名知らしも供はれ
もし車出でたならお門のとて下さい。おめでたせ
オ供の式田の油の中に水出でたらおめでたせ

(B) 疑わされた人が警察で書かれた文章

小原ニケイロニリムズシ
2296
おとものいからせほしたい 金二十万円をて文の人をそつこひ
文がさがくすすりへい前のそとのじい
文でそれ下じにかでそれなふとほ下じにくままでとどけ
片ツツにはあしたりきながたりしたらすあ西ぶエの
エカツレシケイアヒテコア

秋山事件の再審を求める会

(代表) 岩山英彦(岩手県立大学教授) 幸江(石川洋介)
 水谷(放送作家) 江藤義典(「ナース」) 大野哲
 鹿島法務事務所 氷川
 E-mail: yasuya@di.dion.ne.jp
 ホームページ: http://www.dion.ne.jp/~yasuya

* この広告は全国の皆さんの方から寄せられた
基金で賄われています。(郵便振替 0101-8-38596)

意見広告

日本語の練習問題です。

正しいと思われるものに○、誤りには×をつけてください。

16歳の少女が行方不明になりました。犯人から脅迫状が届きました。①は脅迫状のはじめの7行です。
 疑わされた人は、捕まててから、警察署でそれを写す練習を何十回もさせられました。
 これが脅迫状であるかどうか分からなかつたと公判で述べています。
 ②は疑わされた人がその練習の後で取調べの人の前で書かされた文章のはじめの7行です。

①には「お供の命がお知りたい」、「朝日新聞」、「金二十万円を入れておの門のとて下さい。」などあります。

②には「おとものいからせほしたい 金二十万円をて文の人をそつこひ」とあります。

③を書いた人は、文字が正しく書いてある人は見えません。

④を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑤を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑥を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑦を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑧を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑨を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑩を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑪を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑫を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑬を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑭を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑮を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑯を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑰を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑱を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑲を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

⑳を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

㉑を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

㉒を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

㉓を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

㉔を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

㉕を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

㉖を書いた人は、「おとものいからせほしたい」と間違っている人です。

寄せられた反響 の一部から紹介

23歳

大変わりやすく衝撃的。諦めずに戦いつけることが大切であると改めて思います。できることをしたいです。(女性)
 広告はインパクトがありました。一日も早い情報開示、再審がきて無実を証明できるよう注目していきたい。(女性)
 生まれる前の事件なので、名前くらいは聞いたことがあったのですが、どんな事件かは知りません。あの広告の二つの文書を見ても、同一人物のものとは思えません。こんなざんざな証拠と、おそらくは強要された自分の話を根拠に裁判がおこなわれ、さらには再審請求も門前払いとは、国にとって「再審をおこなうことはボロがでる」というようなものではないですか。こんな異議は決して許されるべきではないと思います。再審がおこなわれるようになんばってください。(男性)

實地的に考えて別人の筆跡と思われます。裁判所は少なくとも当時の資料を開示して、調べなおすべきでしょう。

糸山事件については名前だけしか知りませんでした。内容は私ずかしながらこの広告で才知道りました。石川さんの書いた字は「勢い」がない。小学生がそのまま練習をしているかの如く、すべての文字の「ハホ」「はら」「がな」など、一生懶習で書いた感じの字だと思います。……再審希望の署名を集めることがあれば、私の名前もぜひ加えてください。微力ながら応援したいと思います。(22歳・会社員の女性)

新聞に載っていた二つの文章は同一人物のものとううのは納得できません。私の知り合いの外國の人々、まだ日本に来たばかりで、日本語の読み書きが不自由だったとき、Bのように、説いてるときには聞こえない音(小さな「や」「う」)を抜いて書いてしまっていました。(24歳・女性)

裁判所は真実を追求することができなければ裁判という意味がないと思はず。「疑わしきは罰せす」「推定無罪」、もう一度、真実を追求するため、石川一雄さんの公平な裁判を希望します。

糸山事件のことを朝日新聞の広告で始めて知った。納得がいかない。一ヶ月も無実を訴えつけた人が本当に犯罪を犯したのだろうか。(18歳・学生・男性)

わたしは16歳の高校生です。母と一緒に読んでいたのですが筆跡は素人が見てわかるようにまったく違うと思います。

最近警察の不祥事が相次いでいるので、警察は信用できません。いつも葉りて、その顯示されていない証拠を明らかにし、公平な裁判を望む。こういう構成は、無条件にわたしの目を惹きつけました。不当な判決に再審を求めて地道に活動している方たちの力強い行動力に感動しています。(学生・女性)



◇「初めて知ったこといっぱい！」（部落解放徳島県学習会中学生集会実行委員会より）

いよいよ夏休みですね。今年も中学校の学習会では、二つの行事を計画しています。

第5回部落解放徳島県学習会中学生集会

大会スローガン 「逃げない未来、勝ちとる未来」

とき・ところ 8月 3日(10:00~15:40)⇒徳島県郷土文化会館(TEL088-622-8121)

- サスローガン 1, 部落差別の解消に向け、自らの地域や学校での実践・活動を交流し合うことにより、部落解放運動の担い手としての自覚を高めよう。
- 2, 仲間との連帯を強化し、主体的に部落解放に取り組もう。
- 3, みんなで、人権尊重の社会を築きあげていこう。
- 4, 一人ひとりの正しい知識を高めよう。

学習会小中合同夏季一泊研修

とき・ところ 8月17日・18日⇒Y M C A 阿南国際海洋センター(TEL0884-33-1221)

以前よく聞かれた「学習会の子は行事があつていいなあ」という声が、最近聞かれなくなってしまった。「ああ、学習会のことが理解ってきたんだな～」と、少しうれしくなっています。

《 MY SKY No.8 》

このマイスカイなどを通じて、まだまだ部落差別が残されているということは分かってくれていると思います。さて、それではあなたはどうでしょうか？本当に差別をなくしていく一人となっているでしょうか？差別を許^{ゆる}している一人になつてはいないでしょうか？

いろんな取り組みはしているものの、学校や社会全体を見渡したとき、まだまだ「差別を許さないゾ！」という雰囲気^{ふんいき}にはなつていないように感じ取れるんです。となると、差別を受けるかもしれない立場の人間は、実際に差別を受けたときのために予防接種^{よほうせっしゅ}をしておく必要があるのではないでしょうか。これをしておくと、どんな差別がやってきたってヘッチャラチャラです。まあ、差別を受けないにこしたことはないんですけどね。

こう聞くと、すごく消極^{しおき}的に聞こえるかもしれません。でも、よく考えてみてください。差別を受けるいわれはないのですから、堂々^{どうとう}としていいハズなんですよ。そして差別をバネにして、本当に人権について考えられる人間になってほしいのです。

学習会の夏の行事は、そんな人間となるために、ゆとりをもつて集まれる大切な機会なのです。参加するみなさんは、ぜひいろんな思いをもつて集いましょうね！参加しないみなさんも、ぜひ参加する友達に关心をもち、おうえん応援できる自分でありますよね！そして参加しようかどうか迷^{まよ}っているみなさん、「不参加」にはしたけど思い直そうと思っているみなさん、ぜひ参加してみませんか？！（同教団か担任の先生に言いに来てね！！！）

さて、学習会中学生集会実行委員会に参加していた仲間が、タイトルの題で感想文を書いてくれました。参加した思いがストレートに表現^{ひょうげん}されています。読んでみてください。

今日の中学生集会は、ビックリしたことがいっぱいありました。前に1回参加したことあるけど、今日の方が楽しかったです。

一番ビックリしたことは、町によって同和地区が半分の所もあるということ。

二番目にビックリしたことは、学習会に参加している人が4～5人じゃなく、10～20人というところがたくさんあるということも驚きました。

学習会場では教室が学年ごとに分かれています、人数の多いことがよく分かりました。こんなにたくさんいたら楽しいだろうなあとと思いました。

今日は同和問題学習の時、どんな感じかということを話し合いました。きれい事を言って行動がともなわない人、関係ないと冷めている人、寝ている人……いっぱいいろんな人がいるそうです。私はきれい事を言うだけの人を見ると腹が立ちます。そんなことを、中学生集会で話し合えて良かったです。

これからも、中学生集会で友達を増やしたいです。

また今年は、中学生集会の高校版とも言うべき高校生集会の全国集会が、数十年ぶりに徳島で開かれます。私も数年前に何度かこの集会に参加して、めちゃくちゃ勉強になったものです。せっかくの機会ですので、関心のある人は一緒に参加してみませんか？全国の都府県から1500人くらい集まるそうですよ。ただし、参加希望の人は連絡をしておかなければいけないそうですので、吉成または次本まで申し出ておいてくださいね！

部落解放第32回全国高校生集会・部落解放第18回徳島県奨学生集会

大会スローガン 「絶やしてはいけない、解放の炎」

全国の高校生は、部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくすため、

共に考え方を深め合い、今こそ団結して立ち上がろう。

とき・ところ 8月23日(13:00~16:00)⇒全体集会：鳴門市文化会館

24日(9:30~15:30)⇒分科会：アステイとくしま、センチュリーブラザホテル

25日(9:00~11:45)⇒全体集会：鳴門市文化会館

分科会の内容 解放運動入門～ワークショップ、地域・学園での解放運動、親の生きざま・私の生き立ち、おたたかた奨学金制度について考える、フィールドワーク



暑い夏！いっぱい、いっぱい、体も心も汗をかくぞ！

◆ これからの日程 ◆ ★ ☆☆ ★★★ ☆☆☆☆ ★★★★ ☆☆ ★

7月19日(水) 1学期終業式→ヤッター夏休みみみみ！

20日(木) 徳島県総合体育大会→板中代表、板野郡代表として、精一杯やってきてね！

27日(木) 徳島県同和問題意見発表、作詞・作曲発表、講演会(13:00~;文化センター)

8月2日(水) 全校登校日

3日(木) 第5回部落解放徳島県学習会中学生集会(10:00~;郷土文化会館)→学習会生徒はみんなで行くぞ！

17日(木)・18日(金) 学習会小中合同夏季一泊研修(阿南YMCA)→久しぶりに小学校の先生とも会えるね！

20日(日) 全校登校日

23日(水)～25日(金) 第32回全国高校生集会(鳴門市文化会館、アステイとくしま、センチュリーブラザホテル)

9月1日(金) 2学期始業式